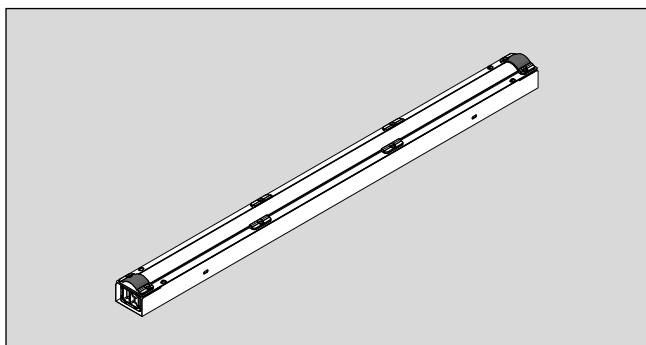


保管用

施工説明付き

Panasonic®

取扱説明書



住宅用照明器具 (建築化照明器具)

品番	LGB50190	LG1 (光色：昼白色)
	LGB50191	LG1 (光色：電球色)
	LGB50192	LG1 (光色：昼白色)
	LGB50193	LG1 (光色：電球色)
	LGB50194	LG1 (光色：昼白色)
	LGB50195	LG1 (光色：電球色)
	LGB50196	LG1 (光色：昼白色)
	LGB50197	LG1 (光色：電球色)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 特にご使用前に「安全上のご注意」(2ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 施工には電気工事士の資格が必要です。
- 必ず、販売店、工事店に依頼してください。

工事店様へ

- 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
- この説明書は必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意	2~3
施工前のご確認事項	3
各部のなまえ	4
寸法図	4
施工上のご注意	5
照明器具を取り付ける	6~9
お手入れについて	9
ご使用上に関するお知らせ	9
仕様	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止

- 布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災の原因となることがあります。

注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています
点検・交換してください

点検せずに長期間使い続けると
まれに火災・感電・落下などに
至る場合があります。

- ◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」
に基づき自主点検してください。

- 器具の取り外しは販売店、工事店に
依頼する

器具の取り外しには資格が必要です。

- お手入れの際は、電源を切る

通電状態で行うと感電の原因となることが
あります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はLEDやその周辺に
さわらない
やけどの原因となることがあります。



禁止

- 温度の高くなるものを器具の真下に
置かない

火災の原因となることがあります。

- ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

- LEDを直視しない

目の痛みの原因となることがあります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

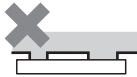
■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



・不安定な場所



・補強のない薄い場所
(ベニヤ板や石膏ボードなど)

・突出部のある天井、凹凸のある天井

◎壁面（縦・横向き）・天井面・据置取付専用です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差し込み穴の奥まで
確実に差し込む

差し込みが不完全な場合、
火災・感電のおそれがあります。

●必ず取付ネジ(4本)で本体を取り付ける
落下によるけがのおそれがあります。

●メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる
木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。
守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。



必ず守る

注意

●調光器は当社製適合ライトコントロールを使用する

指定以外のライトコントロールと組み合わせて使用すると火災の原因となることがあります。
ライトコントロールの注意事項については、ライトコントロールの説明書をご確認ください。
当社製適合ライトコントロール
・ライトコントロール（起動方式LG対応用）



必ず守る



禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない

レンジ等温度の高くなるものの上に器具を取り付けしないでください。
火災の原因となることがあります。



水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で 使用しない

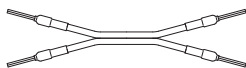
火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

施工前のご確認事項

- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご使用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります)
- 本体、取付板側面の丸穴は、電源線の引き込みには使用できません。

付属部品

□ 送り用電源線… 1本（電源線の器具内送りを行う際に使用）



□ 座付木ネジ 38mm (2本)



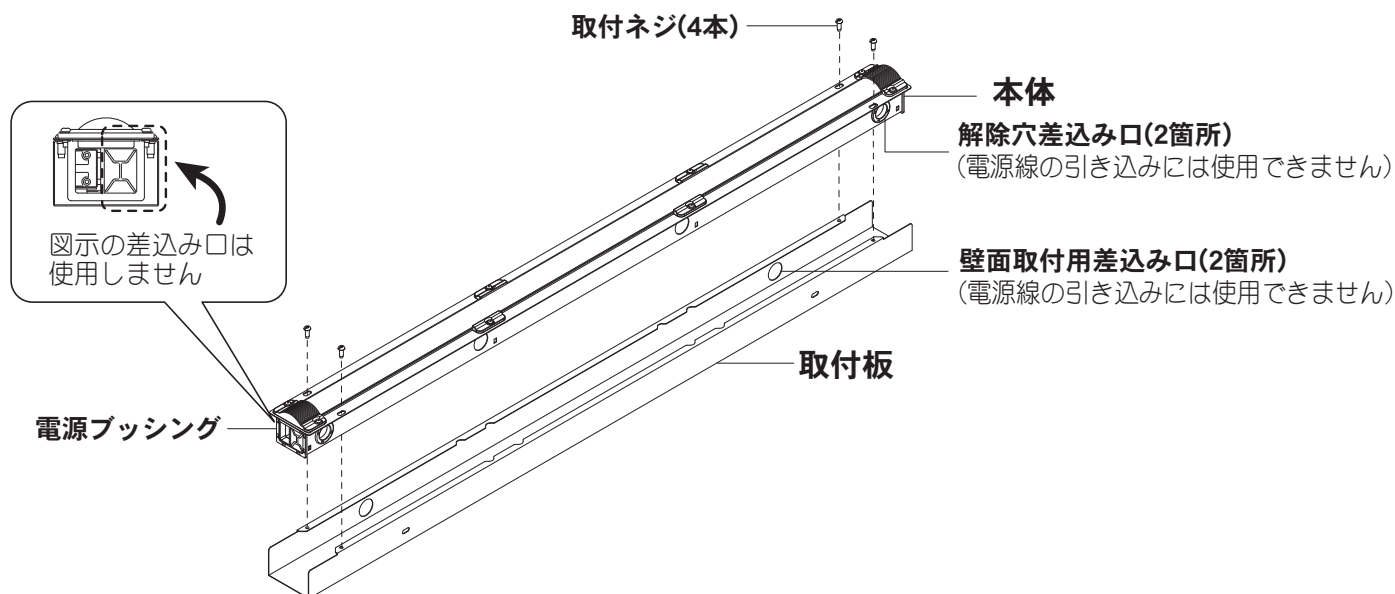
□ 座付木ネジ 13mm (2本)



※ LGB50190 LG1/LGB50191 LG1 には同梱していません

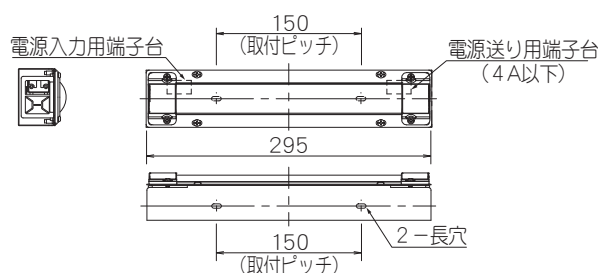
各部のなまえ

下記イラストはLGB50194 LG1で説明しています。取付ピッチは下記「寸法図」をご参照ください。



寸法図

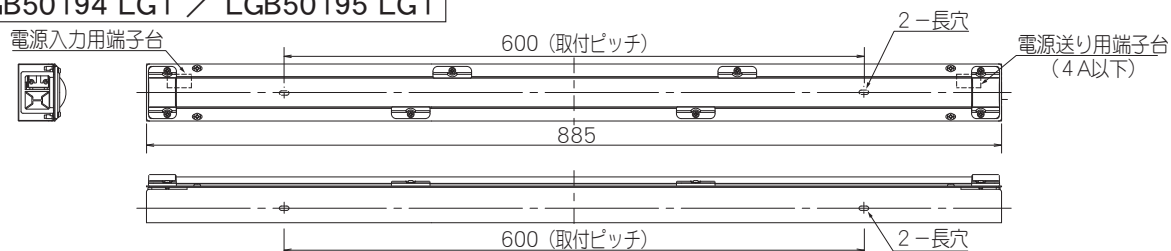
LGB50190 LG1 / LGB50191 LG1



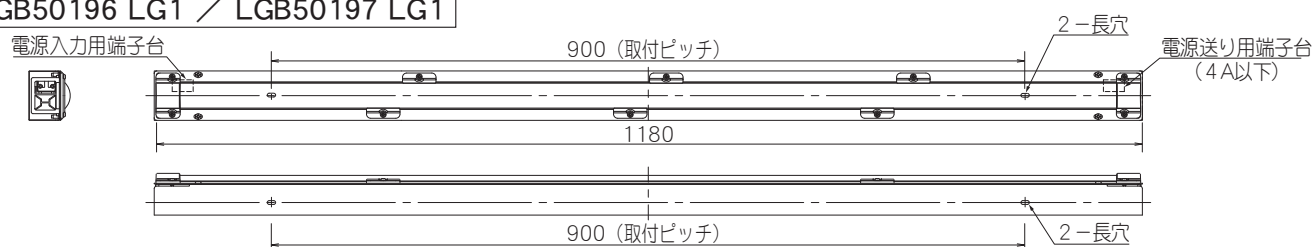
LGB50192 LG1 / LGB50193 LG1



LGB50194 LG1 / LGB50195 LG1



LGB50196 LG1 / LGB50197 LG1



施工上のご注意

- ・下図の寸法範囲内で施工してください。
- ・（ ）内の数字は光の広がりなどを考慮したおすすめの寸法です。
- ・作業が困難な場所で器具を連結する場合は、2名以上の作業を推奨します。

■コープ照明（据置）		■コーニス照明(天井付)		■家具内照明（据置）	
B方向で固定		B方向で固定		B方向で固定	
注) ※1が300mm未満の場合は、 ※2を380mm以下		注) ※2が100mm未満の場合は、 ※1を100mm以下		注) ※2が100mm未満の場合は、 ※1を100mm以下	
座付木ネジ(13mm) を使用		座付木ネジ(38mm) を使用		座付木ネジ(13mm) を使用	
■棚上・家具上照明（据置）					
幕板なしの場合 B方向で固定		幕板ありの場合 B方向で固定		B方向で固定	
注) ※1が300mm未満の場合は、 ※2を380mm以下		注) ※1が300mm未満の場合は、 ※2を380mm以下		注1) ※1が300mm未満の場合は、 ※2を380mm以下 注2) 電源プッシングのフタ側を 上側にして施工	
座付木ネジ(13mm) を使用				座付木ネジ(38mm) を使用	
■棚下・家具下照明（壁付・天井付）					
器具を奥に固定する場合 A方向で固定		器具を奥に固定する場合 B方向で固定		器具を手前に固定する場合 B方向で固定	
注) ※1が300mm未満の場合は、 ※2を380mm以下		注) ※1が100mm未満の場合は、 ※2を100mm以下		注) ※1が300mm未満の場合は、 ※2を380mm以下	
座付木ネジ(38mm) を使用				座付木ネジ(13mm) を使用	

器具を連結しない場合の取り付けかた

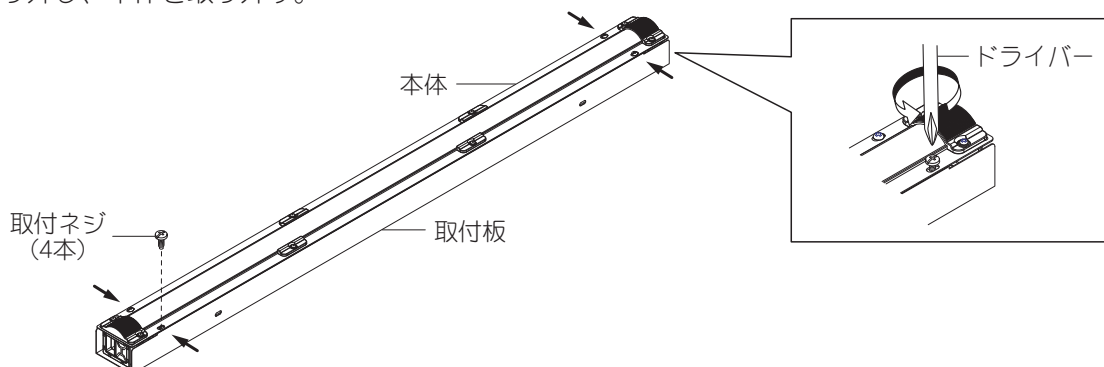
照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

取り付け前の準備

本体を取り外す

取付ネジ(4本)を取り外し、本体を取り外す。

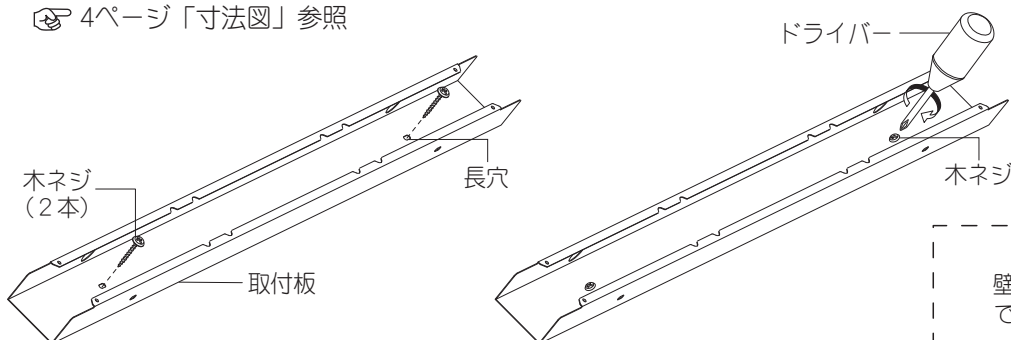


取り付け方

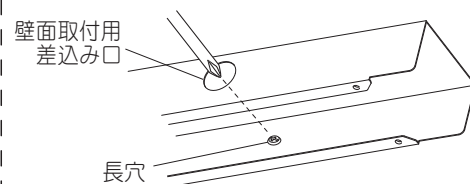
1 取付板を取り付ける

長穴に木ネジ(2本)を通し、ドライバーで締め付ける。

☞ 4ページ「寸法図」参照



側面の長穴を使用する場合
壁面取付用差込み口からドライバーで締め付ける。

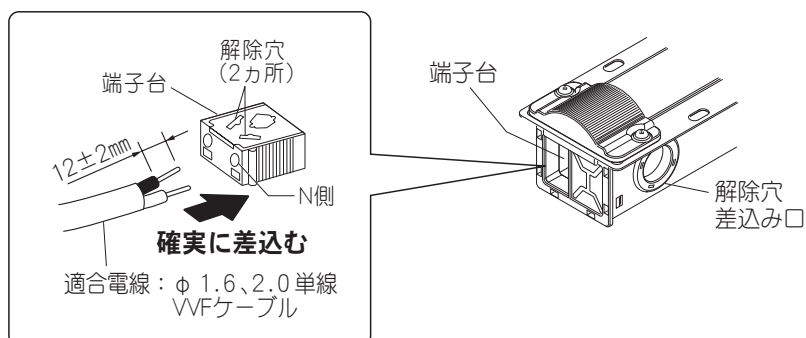
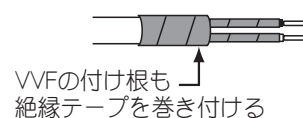


2 電源線を接続する

- 端子台に電源線を確実に差し込む。
- 送り総容量は4 A以下です。
- LED器具を送り配線する場合は、ライトコントロールの最大負荷容量かつ接続可能台数まででご使用ください。

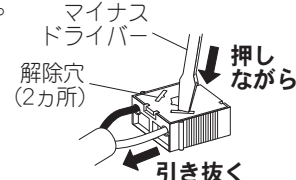
注意

VVFケーブルの外被でない部分を器具内へ押し込む。または絶縁テープで覆う。



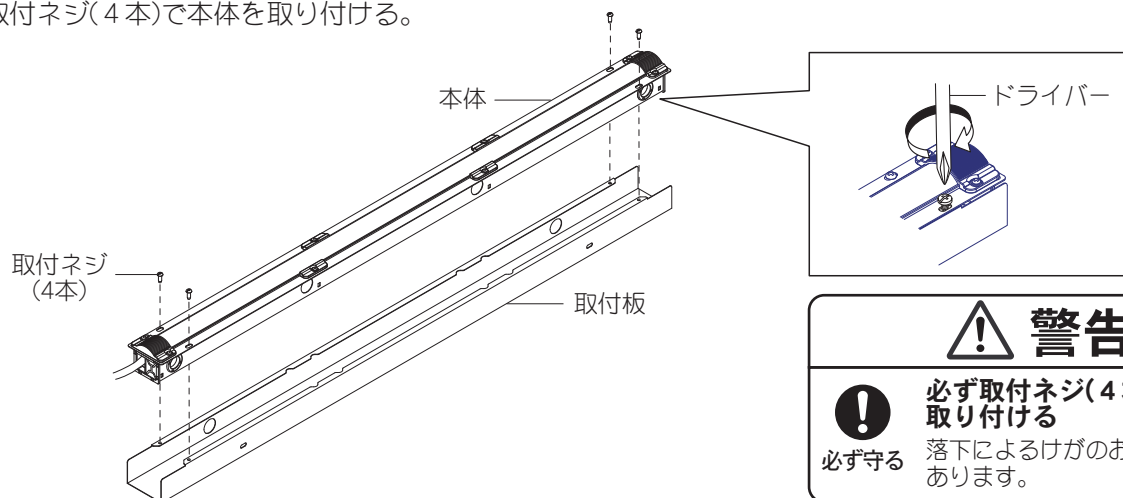
電源線の取り外しについて

解除穴差込み口からマイナスドライバーを差し込み解除穴を押しながら電源線を引き抜く。



3 本体を取り付ける

取付ネジ(4本)で本体を取り付ける。



警告



必ず取付ネジ(4本)で本体を取り付ける

落下によるけがのおそれがあります。

器具を連結する場合の取り付けかた

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

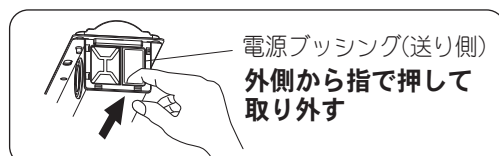
取り付け前の準備

1 本体を取り外す

☞ 6ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」参照

2 本体の片側にある電源ブッシングのフタを取り外す

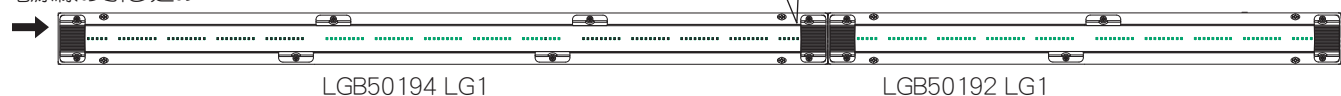
送り側の電源ブッシングのフタを外す。(1台目の器具と中間連結器具)
終端に取り付ける器具の電源ブッシングのフタは外さない。



注意

●終端に取り付ける器具の電源ブッシングのフタは取外さないでください

(例) LGB50194LG1とLGB50192LG1を連結する場合
電源線の引き込み



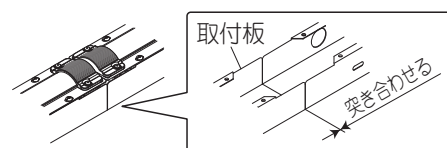
1 取付板を取り付ける

☞ 6ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」1参照

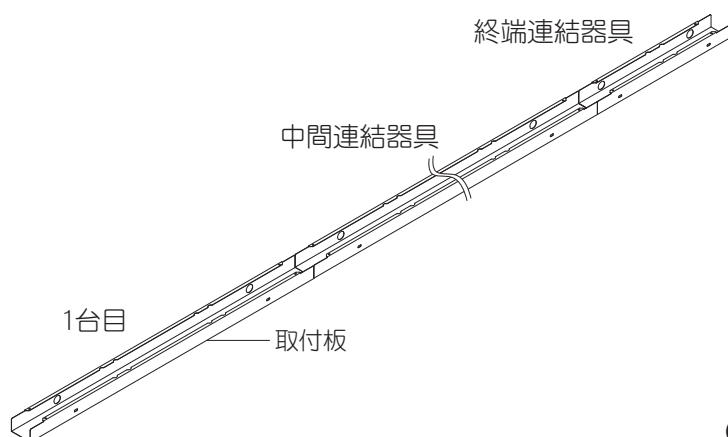
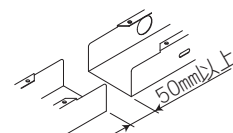
1台目→中間連結器具→終端連結器具の順に施工していく。

注意

●連結部に隙間を設けない場合は取付板を突き合わせて取り付けてください



●連結する器具間の隙間が50mm以上の場合は別途、VVFケーブル(φ1.6, 2.0単線)をご用意ください。



(次頁へ続く)

器具を連結する場合の取り付けかた

照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

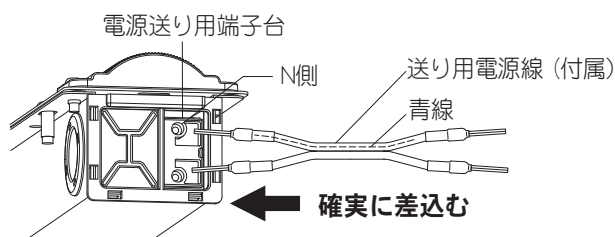
1 台目の本体の取り付け

2 電源線を接続する

☞ 6ページ「器具を連結しない場合の取り付けかた」**2**参照

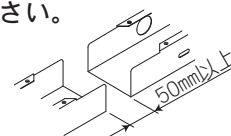
3 電源送り用端子台に送り用電源線（付属）を接続する

送り用電源線の青線入り側をN側に差込む



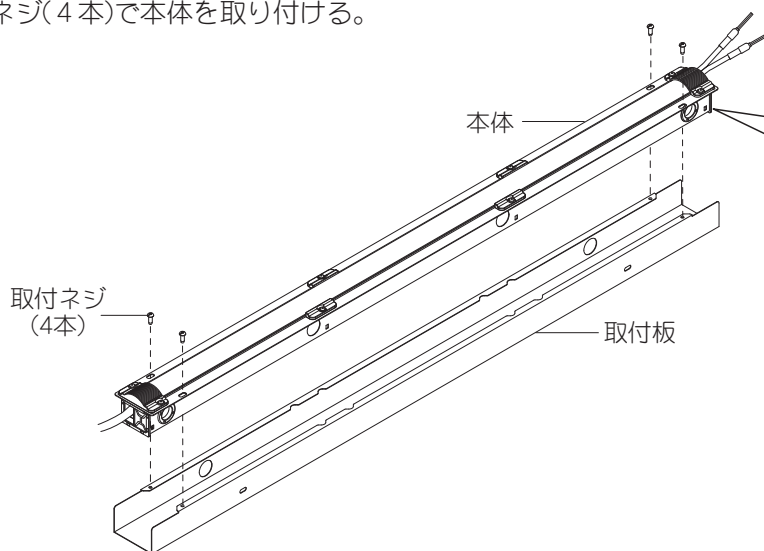
注意

- 連結する器具間の隙間が50mm未満の場合は付属の送り用電源線をご使用ください。
- 連結する器具間の隙間が50mm以上の場合は別途、VVFケーブル(φ 1.6、2.0単線)をご用意ください。



4 本体を取り付ける

取付ネジ(4本)で本体を取り付ける。



2台連結の場合、**6**へ進む。
3台以上連結の場合、**5**へ進む。

警告

必ず取付ネジ(4本)で本体を取り付ける
必ず守る 落下によるけがのおそれがあります。

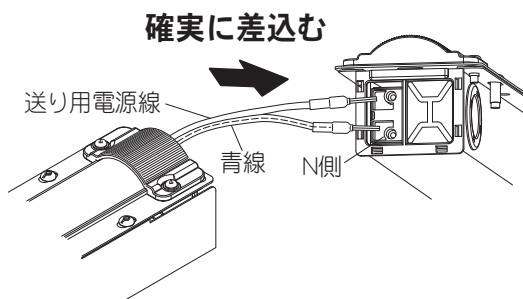
中間連結器具本体と終端連結器具本体の取り付け

5 送り用端子台に送り用電源線を接続する

上記 **3**「電源送り用端子台に送り用電源線（付属）を接続する」参照

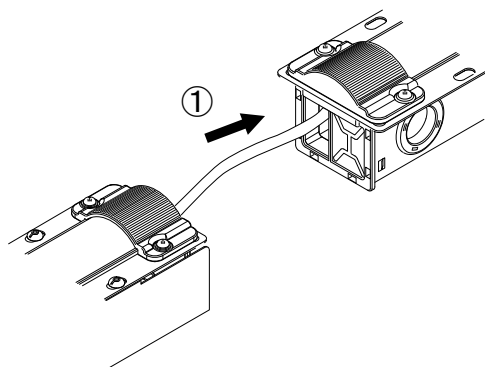
6 連結する本体に送り用電源線を接続する

送り用電源線の青線入り側をN側に差込む。電源送り用端子台の総容量は4A以下です。
ライトコントロールの最大負荷容量かつ接続可能台数まででご利用ください。

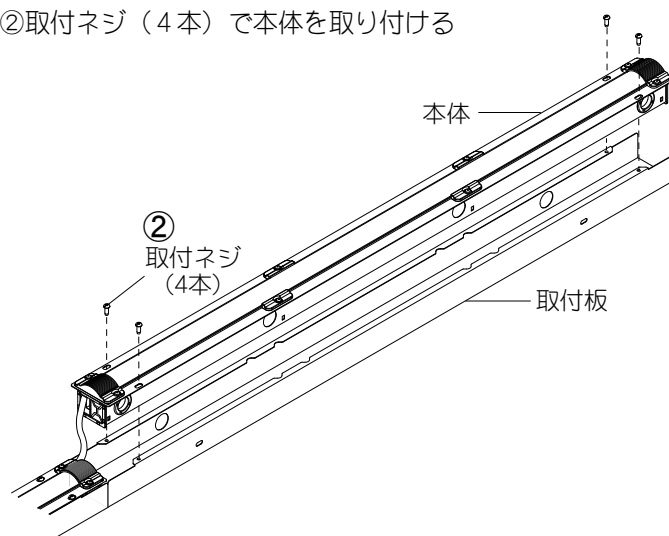


7 本体を取り付ける

①送り用電源線を本体内に収める

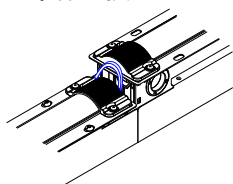


②取付ネジ（4本）で本体を取り付ける



確認

送り用電源線を本体に挟み込まない様に取り付ける



中間連結器具本体の場合、**5**～**7**を繰り返す

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDや電源のバラツキにより、商品ごとに明るさや光色、点灯する速度が異なる場合があります。（特に調光下限）
- 凹凸のある照射面や照射距離が近いとき、光ムラが気になる場合があります。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ライトコントロールと合わせて使用した場合、以下のような状態がありますが異常ではありません。
 - ・調光下限でチラツキが発生する場合があります。その場合は少し明るめでご使用ください。
 - ・複数灯を同時に調光した場合、消灯するタイミングや明るさにバラツキが生じる場合があります。
- LED光源は通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様



☑ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

品番	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流
☐ LGB50190 LG1 ☐ LGB50191 LG1	AC100V	50/60Hz共用	7.0W	0.08A
☐ LGB50192 LG1 ☐ LGB50193 LG1			12.7W	0.13A
☐ LGB50194 LG1 ☐ LGB50195 LG1			19.7W	0.21A
☐ LGB50196 LG1 ☐ LGB50197 LG1			25.4W	0.26A

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光速が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■ まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って、出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

* 修理料金は次の内容で構成されています。

☐ 技術料 診断・修理・調整点検などの費用

☐ 部品代 部品および補助材料代

☐ 出張料 技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

● 製 品 名 住宅用照明器具

● 品 番 上記「仕様」をご参照ください。

● 故 障 の 状 況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※ 保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6 年**

* 当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2014